

北海道よろず支援拠点& 地域プラットフォーム合同セミナー

参加費
無料

公益財団法人北海道中小企業総合支援センターは、北海道経済産業局からよろず支援拠点事業の委託を受け、6月2日より、中小企業・小規模事業者の皆様の売上拡大や経営改善など、経営に関する“よろず相談”に対応する「北海道よろず支援拠点」を道内7拠点に開設しました。

北海道よろず支援拠点には、既に多くのご相談をいただいておりますが、本事業のモデルとなった富士市産業支援センター(f-Biz)のセンター長である小出宗昭氏を講師にお迎えし、いかに企業の強みを見出し売上アップにつなげるべきかについて、豊富な相談・サポート事例に基づいて語っていただきます。

日時：平成26年12月12日(金)
13:00▶17:00

会場：センチュリーロイヤルホテル
20階「グレイス」
(札幌市中央区北5条西5丁目)

定員：150名 (先着順)

対象：中小企業・小規模事業者、
経営革新等認定支援機関、
支援機関、商工団体、
金融機関ほか

《小出 宗昭(こいで むねあき)氏 プロフィール》



59年生まれ。法政大学経営学部卒業後、(株)静岡銀行に入行。M&A担当などを経て、01年 創業支援施設SOHOしずおかへ出向、インキュベーションマネージャーに就任。起業家の創出と地域産業活性化に向けた支援活動が高く評価され、Japan Venture Award 2005(主催：中小企業庁) 経済産業大臣表彰を受賞、企業支援の可能性に目覚める。08年 静岡銀行を退職し独立、(株)イドムを創業。

富士市産業支援センターf-Biz (エフビズ) の運営を受託、センター長に就任し現在に至る。静岡市、浜松市、富士市、と静岡県内でも産業構造の違う3都市で計4か所の産業支援施設の開設と運営に携わり、1,000件以上の新規ビジネス立ち上げを手掛けた実績を基に運営しているエフビズは、国による企業支援拠点整備のロールモデルともなりそのノウハウに全国から注目が集まっている。経済産業省 中小企業政策審議会 中小企業経営支援分科会委員ほか公職多数。

【プログラム】

＜基調講演＞

演 題：『行列ができる相談拠点を目指して～求められる支援人材とは～』

講 師：富士市産業支援センター (f-Biz) センター長 小出 宗昭 氏

＜北海道よろず支援拠点の支援事例紹介＞

講 師：北海道よろず支援拠点 コーディネーター 中野 貴英 (中小企業診断士)

＜パネルディスカッション＞

テ ー マ：『連携が生み出す効果的な企業支援～中小企業・小規模事業者支援の現場から～』

ファシリテーター：北海道よろず支援拠点サブコーディネーター 中村 領

パネリスト：TKC北海道会会長 加藤 恵一郎 氏 (公認会計士・税理士)

一般社団法人中小企業診断協会北海道専務理事 山崎 記敬 氏 (中小企業診断士)

旭川信用金庫地域振興部調査役 工藤 雄司 氏

北海道よろず支援拠点コーディネーター 中野 貴英

＜交流懇親会＞参加費3,000円/名を申し受けます。(17:30～18:30、同ホテル内の別会場にて開催)

主催 ● 公益財団法人北海道中小企業総合支援センター(北海道よろず支援拠点、北海道中小企業総合支援プラットフォーム代表機関)

共催 ● 経済産業省北海道経済産業局、一般社団法人中小企業診断協会北海道(北海道ビジネス創造連携プラットフォーム代表機関)、北海道商工会連合会(北海道中小企業・小規模事業者支援プラットフォーム代表機関)、札幌商工会議所(道央圏 商工会議所ネットワーク代表機関)

後援 ● 独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部、北海道

北海道よろず支援拠点&地域プラットフォーム 合同セミナー 参加申込書

(※)当センターのホームページから申込書をダウンロードできます。

(URL : <http://www.hsc.or.jp/>)

(申込期限) **平成26年12月8日(月)**

(申込先) 北海道よろず支援拠点事務局宛て

【F A X】 **011-232-2011**

【メール】 **soudan@hsc.or.jp**

(参加者)

会社名・団体名等		
住 所		
電 話 番 号		
F A X 番 号		
メールアドレス		
所 属 ・ 役 職	氏 名	交 流 懇 親 会 (いずれかに○)
		参加 ・ 不参加
		参加 ・ 不参加
		参加 ・ 不参加
		参加 ・ 不参加
		参加 ・ 不参加
		参加 ・ 不参加

※本申込書に記載された情報等は、セミナーの実施・運営及び関連するイベント等に関する情報をお知らせするために利用いたします。